



学校報

南 港



〒010-0511
 男鹿市船川港船川字漆畑36番地1
 男鹿市立船川第一小学校
 TEL 0185-24-3231
 FAX 0185-24-3232
 E-mail : funaiichi@namahage.ne.jp
<https://edu.city.oga.akita.jp/funaiichi-es/>

創立 明治8(1875)年2月12日

もうすぐ 創立記念日(149周年)

校長 佐藤 和久

『鯨学校』の名称の由来は、明治22(1889)年に南沢の沖合に鯨の大群が押し寄せたことに端を発します。捕獲された多数の鯨の売上金の一部が村に寄付され、村ではこれらも使って校舎を増築しました。学校沿革史誌には、「明治二十三年九月十四日竣工 鯨百余頭ノ揚リタルヲ機トシテ半ハ毎戸ニ配布シ其半ヲ以テ地ヲ*現在ノ位置ニ定メニ百数十圓ヲ投ジテ改築セリ之ヨリ鯨学校ノ称アリ」と記されています。〈*現在ノ位置とは、今の中川公園(泉台街区公園)のこと〉▶南港小学校として明治8(1875)年2月12日に創立された本校は、間もなく149周年の創立記念日を迎えます。明治時代になると学制が公布され、日本の近代教育制度が始まりました。現在の本校の学区内では南港小学校のほかに、明治8(1875)年に滝川小学校(男鹿中小の前身)、明治9(1876)年に大倉学校田中分校(船川第二小の前身)、明治16(1883)年に南港小学校増川分校(増川小の前身)と双六分教室(椿小の前身)などができています▶明治、大正、昭和、平成、令和と学校の置かれてきた時代背景は異なり、名称も変遷しましたが、多くの地域の皆様から支えていただきながら、現在に至っています。これからも、地域とともにある学校として、地域の宝である子どもたちの明るく元気で、一生懸命に物事に励む姿を通して、地域を元気づけられる学校、地域から温かい眼差しを向けていただける学校であり続けたいと思います▶創立記念日には、ご家族で母校・船川第一小学校での思い出をはじめ、各々が過ごされた母校と語り比べて、当時を懐かしんだり、現在の様子に目を向けたりしながら、これからの「ふるさとの学校」について語り合ってみませんか。



★大谷翔平さんからグローブが届きました…「野球しようぜ。」

創立149周年「学校沿革史抄」

- | | | |
|-------------|-------------------------------|---|
| 明治 8. 2. 12 | 創立 (南港小学校と称する) | |
| 14. 4 | 南港尋常小学校と改称 | |
| 22. 4 | 南港簡易小学校と改称 | |
| 23. 9 | 校舎増築 (鯨学校の名称の由来) | |
| 25. 5 | 船川尋常小学校と改称 | ● |
| 30. 9 | 船川尋常高等小学校と改称 | |
| 昭和13. 10 | 船川第一尋常高等小学校と改称 | ● |
| 16. 5 | 船川第一国民学校と改称 | |
| 22. 5 | 船川第一小学校と改称 | ● |
| 34. 4 | 芦沢地区、船川南小へ学区変更 (同年には、増川小が統廃合) | |
| 平成16. 4 | 船川第二小学校と統合 | ● |
| 17. 4 | 男鹿中小学校と統合 | |
| 28. 4 | 船川南小学校(平成17年に椿小が統合)と統合 | ● |

〈ICTを活用した秋田の教育力向上事業〉 ICTを活用した授業改善支援事業の取組について③

研究主題：『自ら学ぶ子どもの育成 ～ICTの活用による授業づくりを通して～』

理科におけるICTの活用では、観察、実験などを行う際、事実を写真や動画で撮影して捉えるようにし、再度その情報に立ち返りながら、事実を確認して問題解決を行うことがあります[学習者用端末は客観的な観察者]。(【出典】文部科学省:理科の指導におけるICTの活用について)

4年「物の体積と温度」の学習では、温度による物の



★実験の様子を目視でも確認中! ★実験の様子をタブレットPCで撮影中!

体積の変化の様子の見逃しを防いだり、実験が終わった後でも必要に応じて確認したりできるように、実験の様子を動画や写真で撮影する活動を取り入れました。また、実験結果を共有する際に、根拠としてその情報を友達に見せながら説明することも可能にしました。左の写真は、自分の考えた方法で、水の温度による体積変化の様子を調べているところです。この二人の子どもたちは、お湯で温めている試験管に付けたガラス管の水面が上がり下がりする様子を動画に収めました。もちろん、実験中の変化の様子を目視で確認することもしっかり行っています。(公開研の指導案より)

★水は空気と同じように、温めると体積が大きくなり、冷やすと体積が小さくなる。温度による体積の変化は、空気よりとても小さい。

母さん、ごめんなさい

三年 ○○○○

夏の朝、
ねむいのに

母さんがおこしてくる。

ドアをドンドンたたいて、

「学校よ。早くおきなさい。」

「もうー、うるさいよ。ごはんを食べないでいくもんね。」

「パンツ。」

ドアをおもいっきりたたいて

わたしは外に出た。

外出たしゆんかん

わたしの心はすぐにかわった

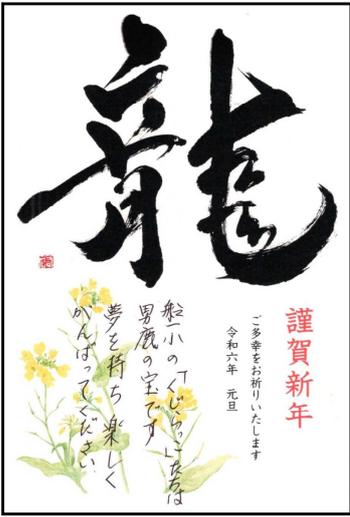
母さんごめんなさい、ごめんなさい。

わたしがわるかったよ。

あしたからは、ちゃんとおきるからね。

スクールボランティアの皆様から、子どもたちへ年賀状！

子どもたちへ心温まる年賀状をたくさんいただきました。ありがとうございます。今後とも宜しくお願いいたします。



冬休み明け集会 後学期の後半がスタートしました！

冬休み明け集会を開き、後学期後半がスタートしました。この集会から会場づくりは、6年生からその役目を引き継いだ5年生が、張り切って行いました。さすがは、船一小的次期リーダーたちです。集会で校長からは、能登半島地震と航空機衝突事故を話題に、改めて自然災害・

事故の怖さ、命を守るということ、今の自分に何ができるかを考えることの大切さについて子どもたちに伝えました。

また、校訓「一日一進」にあるように、毎日の積み重ねが、やがては大きな夢の実現につながっていくもの。卒業式・修了式までの日々を大切に過ごそうと呼びかけました。さらに、集会の終わりには、本校にも届いた大リーガー・大谷翔平さんからの3つのグローブをお披露目しました。



★冬休み明け集会…久しぶりの再会になりました。

★集会の準備をする5年生たち ★大谷翔平からのグローブ

教職員の研修「男鹿市教員研修」 & 「ICTを活用した秋田の教育力向上事業オンラインミーティング」！

年明け、本校を会場に男鹿市教員研修会(小学校)が行われ、参加教員は「ねらいを明確にした子ども主体の授業づくり」について研修を深めました。

また、県教委「ICTを活用した秋田の教育力向上事業オンラインミーティング」に参加し、ICTを活用した授業づくりの成果・課題等を確認するとともに、後学期後半からの授業づくりに備えました。



★男鹿市教員研修会の様子(会場：船一小)から

授業研究会④ 特別支援教育に係る校内研修会

今回は、特別支援学級での授業づくりについて、3・4年梅組の生活単元学習「梅組まつりをひらこう」の授業をもとに、校内研修を行いました。

学習活動の内容と教師の声かけや支援が、子どもたちが見通しをもって意欲的に活動することについて、実際の子どもの姿を振り返りながら協議しました。尚、梅組の子供たちは、この後友達を招いて祭りを予定です。



★授業後の研究協議会の様子から

あおいちゃん

二年 ○○○○

きょう

わたるくんのお店で

わたるくんと

わたるくんの妹のあおいちゃんと

おにごっこをした

あおいちゃんは一さい

じゃんけんをしたら

あおいちゃんがおにになった

わたるくんとぼくは

あおいちゃんの方を見ながらにげた

でも、あおいちゃんは

わたるくんだけを

ずっとおいかけていた

あおいちゃんは

おにいちやんのわたるくんのことが

とってもすきなんだなあと思った

子どもたちへの年賀状

・スクールボランティアの皆様からたくさんの年賀状が届きました。ありがとうございます。



5年社会科見学！ ニュース報道の現場から！

5年生が、社会科「情報を生かす産業」の学習で、NHK秋田放送局を見学しました。局内のメディアパークでは、ニュース報道の現場となる放送局の役割やそこで働く人たちの工夫・努力等について学ぶことができました。また、カメラの前では、お馴染みの「ニュース、こまちー！」…さて、放送されるでしょうか？



★セーのっ、「ニュース、こまちー！」

「男鹿っ鼓」の演奏！ 心と体に響き渡る！

荒々しく動き回るなまはげの登場と共に、体育館いっばいに迫力ある声と太鼓の音が響き渡りました。男鹿っ鼓は、男鹿市を拠点に活動を続けるなまはげ太鼓団体です。子どもたちのために公演を引き受けてくださいました。子どもたちは、その演奏とパフォーマンス、太鼓の演奏体験に感動の連続でした。



★ぐじらっ子を前に男鹿っ鼓が演奏中！

4年、手話サークルと交流授業！ 手話を学ぶ！

4年生では、男鹿手話サークル「ぶりっこ」と秋田市聾唖協会の方々と、障がい理解学習の一環として交流授業がありました。「聞こえない体験」をしたり、手話の必要性を学んだりしました。また、簡単な手話を丁寧に教えていただきました。子どもたちは、見よう見まねながらも次々と覚えていきました。



★教えていただきながら手話の特訓中！

船一小は、「緊急避難所」です！ ●●● ●●● 海面からの高さは、約24m！

船一小は、災害発生時に、男鹿市の『緊急避難所』となる施設の一つです。元日に発生した令和6年能登半島地震の際、市の津波からの避難指示に伴い、翌日の指示解除までの間、緊急避難所として開設されました。



★船一小校舎の玄関口の掲示

通学路の除雪へのご協力をお願いします

学校敷地外の学校裏坂の通学路(市道)と泉台地区の歩道の一部の除雪は学校校務員の下間さんが行っています。12月の大雪の際には、金川台・上金川地区の子ども育成会の皆様による洞泉寺付近までの除雪がありました。サンワーク側の歩道は隣接の事業所(すまいる)さんをご厚意で行ってくれています。ありがとうございます。



★泉台地区の歩道を除雪中！

毎日の見守り活動、ありがとうございます

雪の吹く、寒さの厳しい中、子どもたちのために地域での見守り活動をしていただき、ありがとうございます。年明けには、下金川地区の見守り隊の皆様から、県道沿いの歩道に掛かる雑木の枝やツル等を除去していただきました。ありがとうございます。

●丸印のある付近が整備された斜面



★登校時の見守り活動(下金川地区)

おかいもの

二年 〇〇〇〇

きょう
 おかあさんから
 イチゴをニパックかってきてと
 たのまれた
 一人でお店にかいものに行った
 お店に入って
 イチゴをさがした
 大きくて赤くて
 おいしそうなイチゴを見つけた
 値段が高くて
 びっくりした
 きょうは
 妹のさいのたんじょう日
 イチゴをたべるのも
 かぞくておいわいするのも
 どっちも
 すぐくたのしみだ

「季節の五七五」の作品から」

★ こんにちは口から脱出気霜さん

〇〇〇〇

★ 雪だるまばばににてたよ笑ったよ

〇〇〇〇

★ 雪遊び雪いっぱいだなダイビング

〇〇〇〇

ぼんおどり

二年 〇〇〇〇

あい川のぼんおどりに行った
 いとこといっしょに
 いっぱいいっぱいおどった
 たいこの音が
 すぐ大きかった
 赤 青 黄 みどり
 四色のランプもついていた
 おじいさん おばあさんたちが
 たくさん来ていた
 子どもからおとなまで
 ほんとにいっぱい人がくるんだと
 わかった
 おどりすぎて
 つかれてしまったぼくは
 ベンチにすわった
 かおをあげてみんなを見たら
 えがおで
 たのしそうに おどっていた

★ 雪ふる日こたつに入ってふわふわだ

〇〇〇〇

★ クリスマスサンタを見ようと夜ふかしだ

〇〇〇〇

★ 大みそかなまはげこわくてひきこもる

〇〇〇〇

2月の学校行事予定 (主なもの)

1日	木	安全の日
2日	金	新1年生体験入学・入学説明会
8日	木	なわとび集会 
9日	金	5・6年 e-ネット安心安全教室
12日	月	創立記念日 (149周年)
13日	火	学習ノート展 (~19日)
14日	水	なかよし班給食、児童委員会、PTA正副会長会議
16日	金	学年末PTA授業参観・学級懇談
21日	水	放課後子ども講座「くじらっこ#149ラボ」
26日	月	PTA常任委員会
29日	木	地区子ども会

3月の学校行事予定 (主なもの)

1日	金	安全の日、6年生ありがとう集会
4日	月	放課後子ども講座くじらっこ#149ラボ
6日	水	児童委員会
12日	火	同窓会入会式
15日	金	卒業証書授与式 
21日	木	修了式
22日	金	春季休業 (~4月3日)
27日	水	離任式、退任式



おめでとう
 ごさいます

(敬称略)
 (丸文字：学年)
 がんばりました!

★第6回男鹿潟上南秋書き初め展

◎金賞	〇〇 〇〇② 〇〇 〇〇② 〇〇 〇〇②
	〇〇 〇〇③ 〇〇 〇〇⑤ 〇〇 〇〇⑥
	〇〇 〇〇⑥ 〇〇 〇〇⑥
◎銀賞	〇〇 〇〇③ 〇〇 〇〇⑥
◎銅賞	〇〇 〇〇⑤ 〇〇 〇〇⑤

* <銅賞以上を掲載しています>

★第15回秋田県新春書初め席書大会

◎特選 〇〇 〇〇③

★第42回全国児童画コンクール(毎日新聞社・毎日小学生新聞・日本児童画振興会 主催/文部科学省 後援/CGCグループ 協賛)

◎入選 〇〇 〇〇④

★第17回美郷ウインターカップ少年フットサル大会

<U8の部> Aブロック	
◎優勝 男鹿ユナイテッドFC	〇〇 〇〇② 〇〇 〇〇①
◎最優秀選手賞	〇〇 〇〇② 〇〇 〇〇① 〇〇 〇〇①

◆この紙面の情報は1月17日現在のものです。スマホやパソコンからもご覧になれます。 <https://edu.city.oga.akita.jp/funaichi-es>

★問い合わせ★ 男鹿市立船川第一小学校
 TEL 24-3231 FAX 24-3232 (教頭まで)